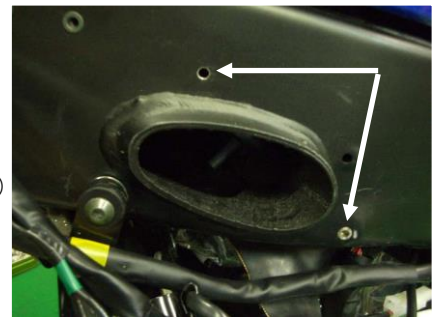


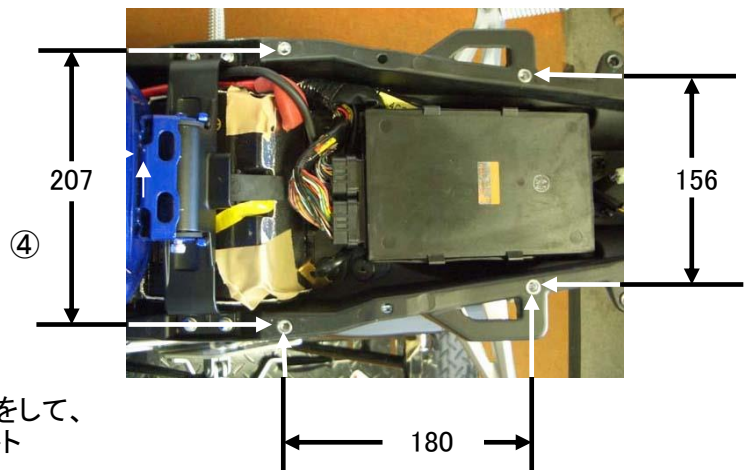
○ フルカウルの取り付け

- 1) フレームダクト開口部2箇所(写真①の矢印)に、M5ナッター(ナットサート)加工を施し、エアダクトを付属のM5ボタンキャップボルト・ワッシャーにて取り付けます。
 - 2) メーターステーのミラー取り付け部の中央(写真②の矢印)に、M6ナッター(ナットサート)加工を施します。
 - 3) フレーム両サイドのステー(写真③)は、ノーマルを使います。
 - 4) アッパーカウルを、1)で取り付けしたダクトをかわしながら装着し、ミラー部は付属のキャップボルト(M6×20)・ワッシャーにて、フレームサイドはノーマルファスナーにて固定します。
- 注)アッパーカウルは装着しづらいので、2名で作業することをお勧めします。
- 5) サイドパネル、アンダーカウルを付属のDリングファスナー、プラワッシャーにて組み付け、アンダーカウル後端はノーマルステーに、付属のキャップボルト(M6×15)とワッシャーにて固定します。



(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)

(注意) このカウルは、ノーマルラジエーター対応です。
ラジエーターを変更している場合は、カットが必要になる場合があります。
アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。
マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。



○ シートカウルの取り付け

- 1) シートレールに4箇所ナッター(ナットサート)加工をして、ステーを写真⑤の向きに、付属のM6トリーマボルトにて取り付けます。(寸法は、写真④を参照)
- 参考) 前側はシートレールに丸い型があり、後ろ側は交差点の中心です。
- 2) サイレンサーが付いてない状態で、シートレール下よりウラブタをはめ、下から付属のキャップボルト(M6×25)とワッシャー上から付属のフランジボルトにて固定し(写真⑤白矢印)、前側はシートレールの上へのせます。(写真⑤黒矢印)
 - 3) この時点で、サイレンサーを取り付けてください。
 - 4) シートカウル本体をはめ、後ろはノーマルビス、前側は、付属のキャップボルト(M6×20)とワッシャーで固定します。
 - 5) 座面は、前側を付属のキャップボルト(M6×15)、後側を(M6×20)とワッシャーにて取り付けてください。

